

# 釧路市における地域公共交通活性化・再生総合事業（計画事業 2年目）

## 釧路市地域公共交通総合連携計画の目標

- ・人口減少と高齢化に対応した公共交通体系の最適化
- ・公共交通で快適に暮らせる街の実現
- ・市民、事業者、行政の連携と協力による公共交通活性化

## 22年度総合事業計画の概要

### 1) イベント対応公共交通利用券活用 促進事業

- 内 容 : 市内で開催されるイベント時にくしろバス 阿寒バス共通の1日乗車券を作成・販売する
- 対象 イベント : くしろ港まつりの2日間(土・日)、釧路大漁どんぱくの2日間(土・日)、くしろ氷まつりの2日間(土・日)
- 料 金 : 1枚400円

### 2) 全市一斉ノーマイカーデーの推進事業

- 内 容 : 実施日にマイカ 利用を控えるよう広く市民に呼びかけ、普段よりも遅い時間帯の臨時バスを運行する
- 実 施 日 : 8月～12月までの毎月最終金曜日(12月は第4金曜日)
- 料 金 : 全路線 1乗車一律200円
- そ の 他 : 大型店3店にて買い物された客にバス券(100円分)を進呈す サービスが展開された

## 釧路市地域公共交通活性化協議会開催状況

6月21日 第1回協議会を開催  
平成22年度地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金交付申請について

8月24日 第2回協議会を開催  
布伏内地区における乗合タクシーの導入について



【1日フリー乗車券】



【ポスターA2】

【チラシA4】

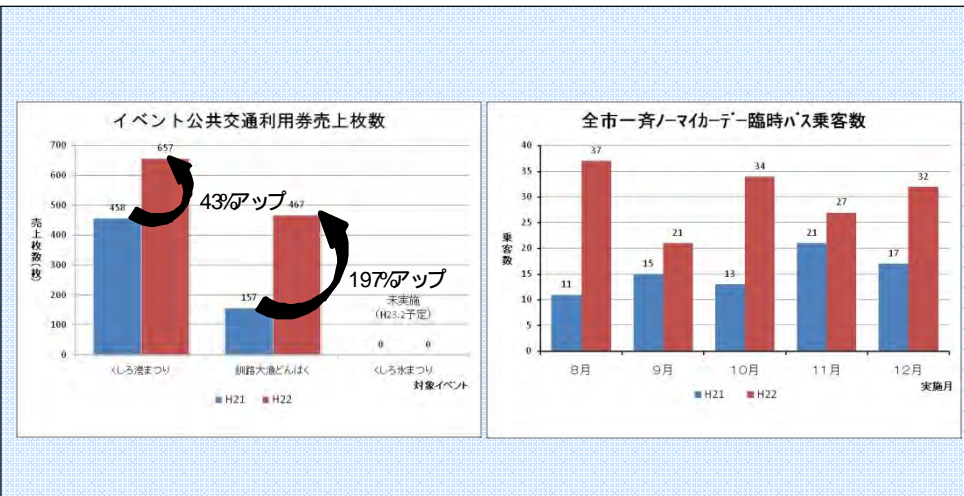
## 22年度事業の実施状況

### 1) プロセス、創意工夫

**イベント対応公共交通利用券活用 促進事業**  
 イベント時は市内中心部が混雑するため、公共交通の利用を促す。400円で1日バスが乗り放題のため、駐車場代よりもお得な点を地元FMラジオ等により積極的にPRした。

**全市一斉ノーマイカーデーの推進事業**  
 市内各所にポスターやチラシを配布し、PRを強化。さらに、実効性を高めるため、実施日当日は市内（一部釧路町含）を運行するバスの料金を一律200円とした。

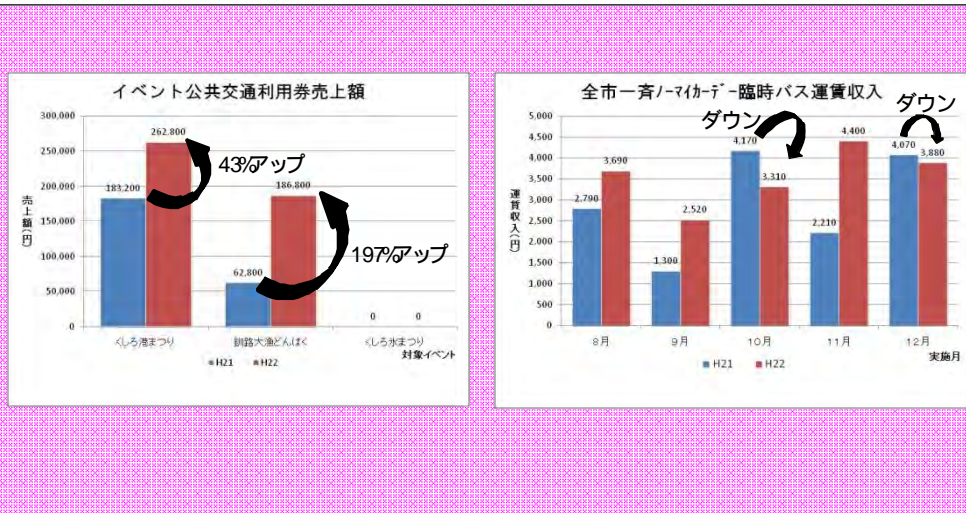
### 3) 利用実績



### 2) 新聞記事



#### 4)収入実績



#### 6)今後の課題

こうした取組みはPRが全てであるが、今一つ住民に伝わらず、大変苦慮した。今後は更なるPRに努めることと、その方策について工夫を要する。

ノーマイカーデー実施日に限り、市内全路線（一部対象外有）の運賃を一律200円としたが、乗客数は昨年より増加したものの、運賃収入で減少した月もあり、今後は採算面を考慮した取組みとなるよう検討を要する。

#### 5)事業実施効果

イベント時のバスフリー券については、くしろバスと阿寒バスで共通利用できる券であるため、使い勝手がよくバス利用者の掘り起こしに結び付いた。

様々なメディアにより取組みをPRしたことで、住民のバスへの関心が高まった。

イベント時の市内中心部の混雑解消や環境への負荷も軽減された。

#### 自己評価のポイント

- ・「全市一斉ノーマイカーデーの推進」と「イベント対応公共交通利用券の作成・活用促進」については、市内大型店や商店街振興組合などの協力を得ながら周知を行い、市民のバスへの関心が高まる等の効果があった。
- ・収支率については、改善の余地があることから、今後は採算性を考慮した取組みを行う必要がある。

#### 二次評価のポイント

- ・自己評価のとおり。今後の事業については、採算面と取組みの有効性において具体的な対策を検討されたい。